

# Corporate Profile

会社案内

## “人々に喜ばれ、社会のお役に立つ”ために、 努力を重ねてきた120余年の歴史。

日本初の民間ハカリメーカーとして産声を上げて120余年。

イシダは今日まで業界のパイオニアとして、お客様のご要望にお応えできるよう地道に努力を重ね、常に社会に貢献する企業をめざして歩み続けてまいりました。



### 無限への挑戦

管理棟は当社創業80周年にあたる1973年12月に建設されました。  
正面玄関は素朴な中に重厚感が表現されており、  
中央の柱は団結、即ち色々なタイルが相互協力して向上する姿を表現しています。  
池は、和と共にハカリの原点といえる水平・平衡を表し、  
二階玄関外壁には合計8つの分銅があしらわれています。  
更に天井の青色は無限を表し、柱と共に団結して無限に挑む姿を表現しています。  
すべてが、歴史を踏まえ未来に向かう姿を象徴しています。

Since 1893



1893年(明治26年)の創業以来、イシダは民間初のハカリメーカーとして、日本経済および産業技術の発展と共に、先進の計量技術で社会に貢献してまいりました。近年では、計量のみならず、包装、検査、表示、情報、搬送、衛生などの分野に事業領域を拡げ、お客様に信頼と満足をご提供する企業として、世界100カ国以上で事業を展開しております。

2010年、私たちイシダグループは、永続と発展を目指して「ISHIDA Mind」を制定しました。その中心となる「三方よし」の企業理念は、当社の歴史の中で、脈々と受け継がれてきた哲学であり、今後も揺らぐことなく継承してまいります。

これからも、常にお客様第一を念頭に置き、人々に喜ばれ、社会のお役に立つ「世の適社・適者」として、世界のお客様の課題を革新的に解決し、安全・安心で豊かな社会の創造に貢献してまいります。

今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 石田 隆英

## 目指すべき姿 『世の適社・適者』

世界の人々に喜ばれ、世の中に必要とされる存在

どの時代においても、社会に認められ、必要とされる人や企業は不滅であり、繁栄し続けることができます。イシダは、世界中のお客様の声に耳を傾け、日々変化するニーズを先取りし、質の高い製品・サービスの提供を通じて社会に貢献してまいります。

## 企業理念 『三方よし』

自分よし、相手よし、第三者よし

イシダは、社員と会社が一体となって成長・発展し、お客様に満足をもたらす信頼され、豊かな社会づくりに貢献する企業を目指します。



## コーポレート・スローガン 『はかりしれない技術を、世界へ。』

**ミッションステートメント**  
 私たちイシダグループは、世界のお客様の課題を革新的に解決し、安全・安心で豊かな社会の創造に貢献します。

### 行動規範

**『異体同心』**  
 異体同心なれば、万事を成(じょう)ず

私たちは、心を合わせ一体となり共通の目標に向かいベストを尽くせるよう、互いを認め合い、コミュニケーションのとれた風通しの良い職場を築きます。

**『三現主義』**  
 現場に行く、現物を見る、現実を知る

私たちは、現場、現物、現実の三つの「現」を大切にし、客観的な事実に基づいて、物事の本質を見極め、お客様や社会の期待にお応えします。

**『Speed! Speed! Speed!』**  
 Better is better than best. (巧遅は拙速に如かず)

私たちは、世の中の変化に対応するため、独自のスキルを磨き、お客様とのパートナーシップを大切にしながら、素早くきめの細かい行動を心掛けます。

**『智徳一体』**  
 高い専門性と豊かな人間性

私たちは、それぞれの専門分野でプロフェッショナルとなり、社会人として尊敬され、信頼される高い品性を身につけるよう努めます。

**『志、そして日々前進』**  
 意思あるところ道は拓ける

私たちは、志をもって揺るぎない夢や目標に向かい、小さくとも確実に今日の一步を重ね、情熱をもって前進を続けていきます。

# 課題解決の歴史の中で生まれた提供可能な価値、 すべては暮らしと社会を支える安全・安心のために。

**計量** 創業以来120余年を超えて磨き続けてきた計量技術を駆使。  
幅広い製品群で、様々な経済活動を支えます。



生産者・消費者の双方の信頼の基盤となる精度の高い計量技術。食品工場での様々な重さ・形状のものを連続で大量に定量計量するシステムをはじめスーパーや百貨店で使用される対面プリンタなど、様々な業態にあらゆる計量技術をお届けしています。

- 組み合わせ計量機 (コンピュータスケール)
- 自動計量システム
- 自動計数システム
- スケールレジスター
- ハカリ (計量器)
- 電子重量ハカリ
- 電子計数ハカリ
- 電子個数ハカリ
- 電子天びん



コンピュータスケール  
CCW-RV



スケールレジスター  
UNI-9



電子重量ハカリ  
ITB-6/30/150

**包装** 大切な商品をやさしく、速やかに包み、  
鮮度を保ち商品を保護。多様な形状・包装に対応します。



青果物から魚・肉類、菓子から小型部品まで、様々な形状やモノに適した包装技術を提供。計量機と連動して機能する包装機や、計量・包装・値付を1台でこなす製品までラインナップ豊富です。

- 自動計量包装値付機
- 縦型ピロー包装機
- 給袋式自動包装機
- 自動包装機 (小型部品用)
- 製函・箱詰機



自動計量包装値付機  
WM-AI



縦型ピロー包装機  
INSPIRA



オートケーサー  
ACP-601

計量

検査

包装

検査

異物混入や不良品を見抜く確かな技術。  
商品の安全・安心を実現し、企業の信頼性を高めます。

食品などへの異物混入の防止は、企業にとって優先されるべきこと。安全・安心をお届けするイシダは、品質管理の要として、「X線異物検査」、「金属検出」、「質量検査」の各分野で高精度な検査機器をラインナップしています。

- 質量選別・検査装置 (ウェイトチェッカー)
- X線検査装置
- 金属検出機



X線検査装置  
IX-G2



金属検出機  
cosmo-one



ウェイトチェッカー  
DACS-GN

衛生

食中毒事故を防ぎ、  
安全・安心な衛生環境を創造します。



アニサキス検査装置  
i-Spector



電解次亜水生成機  
i-CL15



高濃度電解次亜水  
生成機  
i-CL HC

搬送

運びながらはかる、イシダの新技术。  
省スペース化、作業時間の短縮に  
貢献します。



ダイナミック計量システム  
IMAS-G

情報

機器をシステム化し、効率的な生産や  
販売、トレーサビリティを実現。  
ニーズの多様化にフレキシブルに  
対応します。



販売・作業改善システム  
Freshシリーズ

表示

ラベルプリンタから電子棚札まで、  
必要な情報を正確に、わかりやすく  
表示します。



電子棚札システム  
i-degiita



# 食品から工業、医療・医薬など幅広い業界で、 “計量・包装・検査・表示・情報・搬送・衛生”の全工程をカバー。

## 食品分野

産地から食卓まで、あらゆる食品分野をカバーする製品ラインナップ。  
それぞれの作業現場において高効率なオートメーション化を実現します。



農産地・水産地の人手不足をカバーし、合理化作業を実現。

生産品目に応じたシステムラインを構築し、様々なニーズへの対応を実現します。



水産品、塩干品、農産品、畜産品、乳製品、乾麺、茶製品 ほか

- ・組み合わせ計量機 (コンピュータスケール)
- ・定量盛付用コンピュータスケール
- ・包装システム
- ・搬送装置
- ・質量選別・検査装置
- ・選別機
- ・異物検査装置 など



「安全・安心」を実現し、さらに効率化・省力化を追求。

入荷から出荷まで、全工程でのニーズに対応し、安全・安心、品質向上を実現します。



菓子、冷凍食品、レトルト食品、粘着性食品 ほか

- ・組み合わせ計量機 (コンピュータスケール)
- ・自動計量・計数システム
- ・包装システム
- ・箱詰め装置
- ・質量選別・検査装置
- ・異物検査装置
- ・ダイナミック計量システム
- ・生産管理システム など



多品種少量に対応し、品質の均一化・標準化を図るトータルシステム。

あらゆる工程を情報連携で徹底管理。作業の標準化によりロスを排除します。



量販店プロセスセンター、ミートセンター、給食センター、米飯加工・総菜加工、生鮮加工バンダー ほか

- ・自動計量包装値付機
- ・食肉加工システム
- ・ハム・ソーセージ・加工食品向けラベル発行システム
- ・プロセスセンターシステム
- ・定量盛付用コンピュータスケール
- ・インフォメーションマルチスケール など
- ・電解次亜水生成機



現場を熟知したロジスティクスソリューション。

ピッキングと計量・検品を同時に行い、リードタイムを短縮します。



各種倉庫・工場、運輸、出荷センター、配送センター、チルドセンター、物流センター、各種卸売業 ほか

- ・ピッキングシステム
- ・無線検品ターミナル
- ・ソーティングシステム
- ・検品システム
- ・保管機器 など



機器システムの連携とITの活用で「個店力」をアップ。

地域一番店を目指して、理想の店舗システムを追求します。



量販店、スーパーマーケット、各種小売店、サービス業 ほか

- ・自動計量包装値付機
- ・対面電子ハカリ
- ・POSシステム
- ・POP発行システム
- ・電子棚札システム
- ・電解次亜水生成機
- ・電子重量ハカリ など



## 工業分野

「見える化」でより効率的な企業経営をサポート。



万一のトラブル対応のためのトレーサビリティは不可欠。インダは各工程を「見える化」します。



工業部品、電子部品、化学製品、金属部品、ゴム・プラスチック製品、染料・インク、工業材料製造業 ほか

- ・組み合わせ計量機 (コンピュータスケール)
- ・自動計量・計数システム
- ・重量選別・検査装置
- ・廃棄物計量システム
- ・FA包装機 など

## 医療・医薬分野

医療分野は病院・薬局で、医薬分野は医薬品メーカーの製造工程で、計量・計数・検査・表示技術が活躍しています。



医薬品製造



医薬品、健康食品、化粧品 ほか

- ・錠剤計数機
- ・質量選別・検査装置
- ・異物検査装置
- ・インフォメーションマルチスケール など

医療・調剤

総合病院、病院薬剤部、調剤薬局 ほか

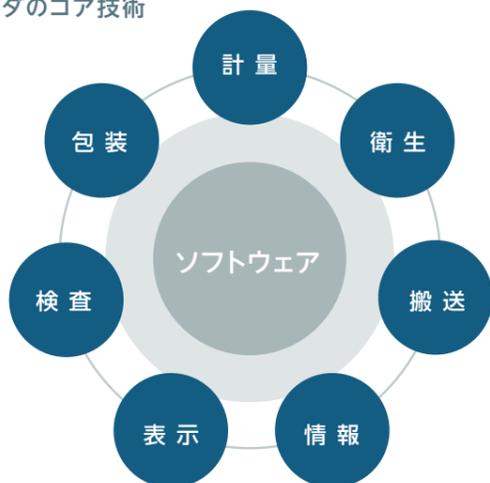
- ・外来患者案内システム
- ・ベッドサイドネームプレート
- ・注射トレー表示器 など

外来患者案内システム

# 計量技術を核に、あらゆる分野へと拡大する独創のテクノロジー。

イシダの根幹である計量技術を電子化することで技術開発のフィールドが飛躍的に広がりました。コンピュータスケールに代表される高度なテクノロジーは、多方面におよぶ要素技術・コア技術との組み合わせによって、今もなお活躍する分野を拡大しつつあります。新たな課題やニーズをいち早くキャッチし、先見的な技術開発を実行する姿勢こそイシダの真髄です。

安全・安心を提供するイシダのコア技術



### テクノロジカルセンター

開発・技術部門、生産統括部門、品質保証部など中枢機能が集まる滋賀事業所。製品や技術に関する情報をテクノロジカルセンターに集約し、新しい技術開発に取り組んでいます。

### ロードセルからフォースバランスまで、最先端を支える計量技術。

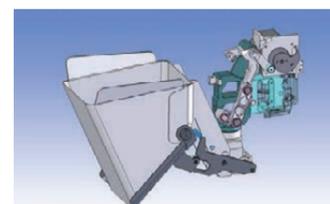
日本で初めてロードセルを商業用電子ハカリに搭載したイシダ。その優れた応用例がコンピュータスケールです。また、「軽く小さい物」を「速く」「正確」に計量したいという要求に対し、フォースバランスを利用した計量機を開発。常に計量技術を進化させ、あらゆる産業分野の合理化に貢献しています。



計量の電子化を実現したロードセル

### 要素技術の蓄積と進化から生まれる、イシダ独自の優れたコア技術。

イシダの製品をかたちづくるコア技術は、優れた要素技術の結晶です。それぞれ固有の技術領域を担当する技術者が、計量、包装、検査、ソフトウェア、生産、機械など広範囲におよぶ要素技術を開発。その複合化により、イシダ独自のコア技術が生まれます。



### それぞれの課題ごとに編成される、プロジェクトチームによる技術開発。

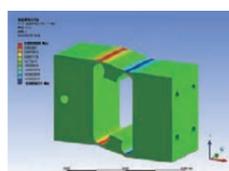
お客様からのご要望にお応えするために、そして新たに発見した技術的な課題をクリアするために開発プロジェクトチームを編成。テーマに沿った研究を行い、新技術の開発や、既存技術のさらなる可能性の追究など、様々な角度から常に技術革新を遂行しています。



各専門領域を担当する技術者による研究開発

## イシダがリードする、先進的な技術の事例

### ロードセル技術

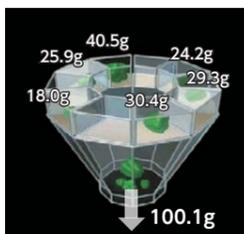


10,000分の1という優れた精度を実現。

材料となるアルミ合金も独自の適合基準で選定。熱処理の方法や厚さ、締め付けトルクなどを繊細に吟味し、高度な設計・生産技術で10,000分の1の精度を実現しています。

- こんな製品で活躍  
 ● コンピュータスケール ● 自動計量包装値付機 ● ウェイトチェッカー など

### 高速演算処理技術



毎分260分、高速・高精度の組み合わせ計算処理技術。

コンピュータスケールは、約16,000通りある組み合わせから、毎分260回の最適な組み合わせを計算。このデジタル処理技術が、高速・高精度の計量を実現しています。

- こんな製品で活躍  
 ● コンピュータスケール

### 連続包装技術

最高毎分120袋の高速製袋を可能にする技術。



- こんな製品で活躍  
 ● 縦型ピロー包装機 ● 給袋式自動包装機 など

### 高精度検査技術

業界初搭載のGAで高感度と誤認識低減を両立。



- こんな製品で活躍  
 ● X線検査装置 ● 金属検出機 など

### 搬送技術

運びながらはかるイシダの新技術。

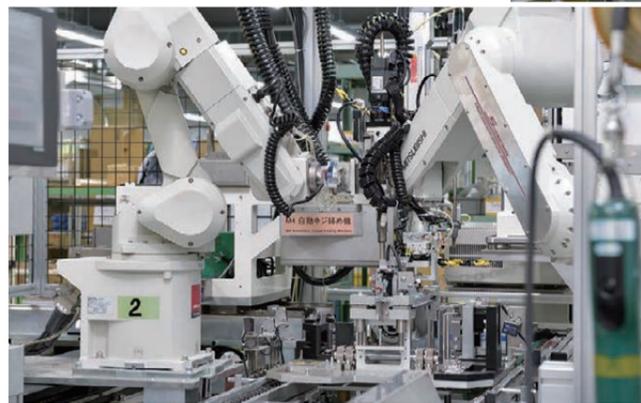


計量対象ワークをつかみ、運ぶ過程で瞬時にワークの質量を計測する計量ユニットを開発しました。省スペース化、作業の効率化を実現します。

- こんな製品で活躍  
 ● ダイナミック計量システム など

# 革新的な品質と精度を製品に実現する、柔軟性に優れた生産体制。

変種・変量生産へとシフトした市場環境に細やかに対応する、柔軟性に富んだ生産ラインの構築とセル生産。各プロセスごとに徹底した品質検査を行うとともに、必要な場合には設備の内製化も行うなど、イシダクオリティの維持・向上に努めています。また、スケジュールを厳密に管理してリードタイムを短縮。こうしたモノづくりへのこだわりをご理解いただくため、工場見学のご要望にもお応えしています。



## 産機製品と流通・物流・FA製品、各々に特化した生産ライン。

イシダの製品は、産機製品と流通・物流・FA製品とに大別され、生産拠点の中心である滋賀事業所では、それぞれに特化した生産ラインを構築。イギリスやブラジル、中国、韓国、インドなど海外の生産拠点とも情報を共有化し、高精度・高速度・高安定性を誇る、世界共通の製品クオリティを実現しています。



産機製品生産拠点

- ・滋賀事業所
- ・Ishida Europe Ltd.(イギリス)
- ・Ishida do Brasil Ltda.(ブラジル)
- ・Shanghai Ishida Electronic Scales Ltd.(中国)
- ・Ishida Manufacturing Korea Co., Ltd.(韓国)
- ・Ishida India Pvt. Ltd.(インド)

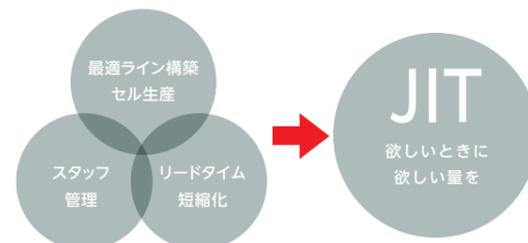


流通・物流・FA製品生産拠点

- ・滋賀事業所
- ・Shanghai Ishida Electronic Scales Ltd.(中国)
- ・Ishida Manufacturing Korea Co., Ltd.(韓国)

## カスタムメイドに対応する、柔軟なライン構築とセル生産。

お客様それぞれのご要望にお応えし、製品のカスタマイズにも対応する柔軟な生産ライン。製品の機能面のみならず、ご希望の納期を厳守するためJIT方式でライン稼働を自在に増減的対応を実現しています。最適な生産ラインの構築、セル生産、スタッフ管理など、品質向上とリードタイム短縮を両立する生産体制です。



## 公器としての計量器で社会貢献する、指定製造事業者としての責任と誇り。

平成5年の計量法改正によって導入された指定製造事業者制度。イシダは平成6年にいち早くその指定を受け、この制度に基づく自主検査によって、商取引の公器である計量器の適格性を保証し、産業の発展と生活の安定に貢献しています。



## 徹底した品質マネジメントで、「完全」な製品をお届けするイシダの姿勢。

担当作業による各工程内の品質検査を徹底するとともに、見える化を実施して作業情報を共有化しています。さらに、各製品の品質特性を測定して数値化し、客観的な品質基準を設けることで均一なクオリティを実現。最終検査後にはお客様立ち会いのテストも実施しています。

### 工程内品質検査



各生産工程ごとに、細やかなチェックを実施。

生産に入る前の設計段階から製品完成後に至るまで、各プロセスごとに品質検査を実施して完全な製品をお届けしています。

### 立ち会いテスト



お客様立ち会いのもと、実素材を用いて最終チェック。

納品前にはお客様の立ち会いのもとランニングテストを実施。実素材を用い、計量精度・速度などをご確認いただけます。

### 品質への取り組み



ISO9001に基づく品質保証体制の確立。

1995年に国際規格であるISO9001を取得し、同規格に基づいた品質マネジメントシステムを確立しています。

### 環境への取り組み



ISO14001に基づく製品への使用制限物質、および製品含有物質管理への対応。

設計・開発や生産段階で、製品含有化学物質を管理する仕組みに取り組んでいます。環境や人体に影響しない物質で製品を構成するよう努めています。

### 国内外の法令・規格への対応



国内外の様々な法令・規格を監視し、コンプライアンスを遵守。

税関からAEOの特定輸出業者認定を受け、輸出業者としてのコンプライアンスプログラム遵守に努めています。

# 高品質で迅速なサポート体制、 安心と信頼を支えるパートナーシップの真髄。

製品を長く安定してご利用いただくため、  
イシダでは充実したサポート体制を整えています。  
国内はもちろん、海外(各国)にもサポート拠点を  
展開しているので、メンテナンスや万一のトラブルにも  
スピーディーに対応します。  
お客さま情報を一括管理する”SKYシステム”を通じて  
テクニカルサポートセンター各セクションや開発・技術部門、  
生産統括部門、品質保証部が市場状況や過去の修理・実績の  
データに基づき、的確なサポートを実現します。



サポートシステムを統括する滋賀テクニカルサポートセンター



## 各セクションの連携で細やかにサポート、 お客様情報を一括管理するSKYも採用。

コールセンターとテクニカルサポートセンターを窓口として各  
セクションが連携し、状況や時間、場所に関わらず、お客さま  
のお問い合わせに迅速・的確なサポートを行っております。お客  
さま情報を一括管理する”SKYシステム”を通じてテクニカル  
サポートセンター各セクションや開発・技術部門、生産統括部  
門、品質保証部が市場状況や過去の修理・実績のデータに基  
づき、的確なサポートを実現します。



SKY・SSSによる連携のとれた的確なサポートを実施。



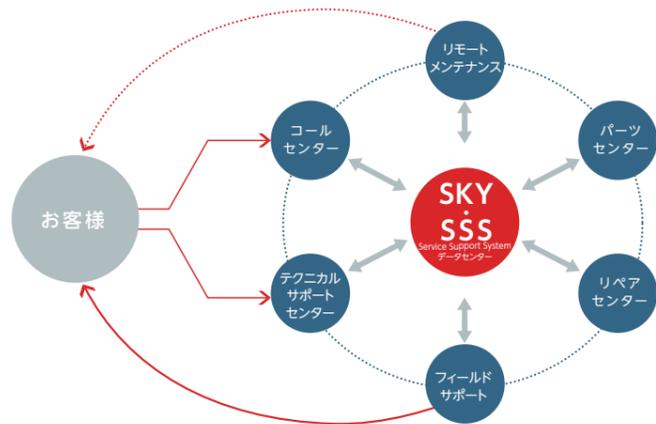
1秒でも早くトラブルを解決するため、カスタマーエ  
ンジニアがお客さまのもとへ駆けつけます。

## 国内全エリアを網羅するサポートネット、 迅速な対応拠点を海外でも展開。

北海道から沖縄まで、日本全国をカバーする拠点により迅速で充実し  
たサポートを提供します。また海外においても各国にサポート拠点を  
置き、国内と同じ均一されたサポートを行っています。パートナーとし  
ての使命を果たすため、今後も拠点拡大を進めていきます。



## SKY・SSS (サービス・サポート・システム)



## コールセンター



導入されているシステムに  
関するお問い合わせを受付。  
コールセンター契約を結んでいただいた  
お客さまを、24時間・365日サポートし、シ  
ステムの安定稼働を支えます。

## フィールドサポート



カスタマーエンジニアが  
駆けつけてメンテナンス。  
カスタマーエンジニアがお客さまのもとで  
メンテナンス作業を実施。様々なご相談  
にも応じ、ご提案いたします。

## パーツセンター



全製品のパーツを一括管理、  
修理用部品を迅速に供給。  
メンテナンス用パーツの在庫管理から発  
送までをコンピュータで一括管理。  
スピーディーな対応を行います。

## リペアセンター



持ち帰った製品を、  
熟練した技術で修理。  
フィールドメンテナンスから持ち帰った  
製品を修理。パーツセンターと隣接して  
いるため短期修理を実現しています。

## リモートメンテナンス



オンラインで即座に修復、  
最短時間で復旧を実現。  
お客さまに導入したシステムのデータ障  
害をオンラインで修復するリモートメン  
テナンス。即座に復旧を可能にします。

## 研修センター



お客様の研修も実施する充実した研修施設。  
カスタマーエンジニアの技術研修によりフィールドメンテナンスのシ  
ルアップを図ります。独自の技術資格制度を設け、高度なサポート  
をご提供しています。また製品の性能をご理解いただけるよう、お  
客さまへの技術研修も実施しています。

# いつも「安全・安心」・「信頼」を身近に実感、 お客様第一を徹底する全国展開のサポート拠点。

## 国内拠点

すべてのお客様にきめ細やかで行き届いたサポートを実現し、あらゆるご要望に最適なお提案を行えるよう、国内の営業&サポート拠点を充実させてきました。時代の変化に速やかに対応しながら、それぞれの地域で、お客様のビジネスの飛躍をこれからもお手伝いいたします。



### イシダグループ(国内)

- |  |   |   |  |                                      |
|--|---|---|--|--------------------------------------|
| 株式会社イシダ<br>北海道イシダ株式会社<br>日東イシダ株式会社<br>宇都宮計機株式会社<br>株式会社栄和商事<br>株式会社城北石田ハカリ<br>新光電子株式会社 | 日新電子工業株式会社<br>株式会社イシダシステム開発<br>株式会社システムイシダ神奈川<br>株式会社イシダ・エスエー<br>株式会社アイ・ティ・エス<br>内田計器工業株式会社<br>株式会社イシダテクノ | イシダ総合システム株式会社<br>株式会社七宝商事<br>株式会社イシダエンジニアリング<br>株式会社イシダ・エム・エス・テー<br>イシダアイテス株式会社<br>関西イシダ株式会社<br>澤田淳株式会社 | 和歌山イシダ株式会社<br>神戸衡機株式会社<br>山陽イシダ株式会社<br>四国イシダ株式会社<br>西日本イシダ株式会社<br>イシダ産機株式会社<br>熊本イシダ株式会社 | 日豊イシダ株式会社<br>鹿児島イシダ株式会社<br>沖縄イシダ株式会社 |
|--|---|---|--|--------------------------------------|

## 海外拠点

1980年代の半ばから本格化したイシダの海外展開は、世界各地の人々とのあたたかいパートナーシップのもと着実な歩み続け、今日そのネットワークは100カ国以上にまで広がっています。イギリスに現地法人を置く一方、成長著しいアジアにおいては中国、韓国、マレーシア、タイ、ベトナム、インド、インドネシアに、また南米ではブラジルに拠点を設立し、現地生産および販売・サポート体制を強化。その高度な技術力と製品開発力は、世界のお客様から高い評価を得ています。

- ……生産拠点
- ……販売・サポート拠点



### イシダグループ(海外)

- |  |  |  |
|--|--|--|
| Ishida Europe Ltd. (本社：イギリス)<br>(支社：ドイツ、フランス、オランダ、スイス、チェコ、UAE、南アフリカ、ルーマニア、ロシア、スウェーデン、ケニア)<br>Shanghai Ishida Electronic Scales Ltd. (中国)<br>Ishida Manufacturing Korea Co., Ltd. (韓国)<br>Ishida Korea Co., Ltd. (韓国) | Ishida Systems (M) Sdn.Bhd. (マレーシア)<br>Ishida Thailand Co., Ltd. (タイ)<br>Ishida Vietnam Co., Ltd. (ベトナム)<br>Ishida India Pvt. Ltd. (インド) | PT Ishida Indonesia (インドネシア)<br>Ishida Canada Inc. (カナダ)<br>Ishida do Brasil Ltda. (ブラジル)<br>Ishida Corporation of America Inc. (アメリカ) |
|--|--|--|



本社



滋賀事業所



東京支社



大阪支店



Ishida Europe Ltd.  
(イギリス)



Shanghai Ishida Electronic Scales Ltd.  
(中国)



Ishida Manufacturing Korea Co., Ltd.  
(韓国)



Ishida do Brasil Ltda.  
(ブラジル)

# 高度な技術とクオリティで喝采を浴びる、 世界ブランド“イシダ”。

高品質の製品・サポートを世界のお客様へ——。  
世界各国のお客様に高い品質の  
製品・メンテナンスサポートをご提供するため、  
イシダは100カ国以上に販売・サポート拠点を設置。  
日本での集合研修や現地ニーズに合わせた研修、  
エクストラネットによる技術情報の発信を通して  
人材育成を進め、全世界で同じ品質の  
メンテナンスサポートをご提供します。



イシダ・コーポレーション・オブ・アメリカ/ヒート・アンド・コントロール



イシダ・ド・ブラジル



イシダ・インドネシア



イシダ・タイランド



イシダ・インド



イシダ・ベトナム



イシダ・ヨーロッパ



イシダ・コリア / イシダ・マニュファクチャリング・コリア



イシダ・カナダ



上海石田電子衡器有限公司

## お客様のご要望に合わせた製品開発

不具合情報はもとより、お客様がもたれた小さな不満・ご意見も  
集約し、直ちに製品開発へフィードバック。英国、中国、韓国、ブラジルの拠点では開発・製造を行い、より現地ニーズを反映した  
製品・サービスをご提供します。



## アジア・オセアニア

成長が著しいアジア地域にいち早く進出。中国、韓国、マレーシア、  
タイ、ベトナム、インド、インドネシアには直接拠点を設置し、より  
きめ細やかなサポートを提供。さらに、中国「上海石田電子衡器有  
限公司」、韓国「イシダ・マニュファクチャリング・コリア」は、  
世界に向けた商品開発・製造の拠点としても活躍しています。



## 北米・中南米

35年以上に渡って良好な関係を築いているフライヤー・搬送設備世  
界最大手「ヒート・アンド・コントロール社」を中心に、現地拠点の「イ  
シダ・カナダ」、「イシダ・コーポレーション・オブ・アメリカ」から販売・サ  
ポートをご提供。「イシダ・ド・ブラジル」では、南米のお客様のご要望  
にお応えできるよう、1990年より現地生産を始めております。



## 欧州・中東・アフリカ

1985年、初めて海外現地法人として英国に「イシダ・ヨーロッパ」  
を設立。ヨーロッパ地域統括子会社として、開発・製造・販売・サ  
ポート体制を確立。フランス、ドイツ、スイス、オランダ、チェコ、ルーマニ  
アの欧州各国、さらに中東・アフリカにも支社を設立し、グローバルな事  
業活動を展開しています。



# 三方良しの企業理念に沿った、 持続可能な社会を目指して。

産業の発展や企業の成長だけを考えていれば良い時代はもう過去のものです。  
私たちイシダは、持続可能な社会をめざす企業としての姿勢を明確にし、  
事業のみならず、様々な社会貢献活動に取り組む企業でありたいと考えています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (持続可能な開発目標)とは

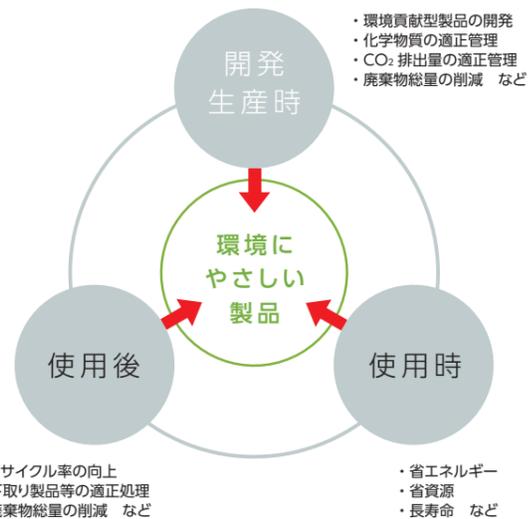
[Sustainable Development Goals]の略称であり、  
2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、  
2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて  
記載された2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。  
17のゴール・169のターゲットから構成され、  
地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

### 環境貢献型製品の開発



ムダをなくす高精度なハカリに礎を置く、  
環境貢献型の技術・製品開発をめざして。

高精度なハカリはムダを削減します。そう考えれば、イシダの基盤がすでに環境貢献型といえるでしょう。この計量技術という礎の上に立ち、さらなる環境貢献をめざした要素技術や製品の研究開発を進めています。  
また製品アセスメントを導入し、生産時・使用時・使用後に製品が環境に与える負荷の削減にも取り組んでいます。



**ペーパーレス化を実現 電子棚札**

赤外線通信を利用して、迅速・正確な値札変更が行える電子棚札。価格の不一致を防止しながら、ペーパーレスを実現します。

**作業効率アップで省エネ コンピュータスケール**

機能を常に進化させ、作業効率を高めることによって省エネを実現。たゆまぬ技術革新の努力で環境保全に貢献しています。

**トレーを使わず食品を包装 ノントレー包装機**

トレーを使わず、フィルムだけで包装しますので、プラスチックごみの減量を実現します。

**環境配慮型ラベル対応 台紙レスラベル**

文字量やイメージに応じて、適切なサイズでラベルをカット。台紙部分のゴミが発生しないため、廃棄物削減に貢献しています。

### 廃棄物の削減



グリーン調達や廃棄物削減を徹底、  
サーマルリサイクルは100%実現。

全社一丸となった真摯なエコアクションを起こし、身近なところから地球環境への負荷を低減しています。資材・原料の調達時には、環境負荷の低いものから優先的に選択するグリーン調達を実施。また、工場・事務所内から出る廃棄物の削減にも努め、紙屑・ビニール類のサーマルリサイクルは100%を実現しています。



### 地域社会の発展に向けた取り組み



#### 滋賀県小学生クイズ大会

クイズを通じて  
地域学習を深める

びわ湖放送制作のもと、滋賀県小学生クイズ王選手権「ロザンのシガQ」を毎年開催しています。滋賀県在住の小学生50組100名の子どもたちが参加、イシダ滋賀事業所では予選会を開催しています。



#### 「はかり」絵画展

子ども達の豊かな感性を  
伸ばすために

滋賀県は「はかり」の生産台数が日本一です。普段何気なく使っている「はかり」の大切さを改めて感じてほしいとの想いを込めて、授業で「はかり」について学習する小学3年生以上を対象(栗東市、草津市、守山市、野洲市)に、毎年10月から11月に「はかり」絵画展を開催しています。



#### 滋賀県小学生剣道大会

スポーツを通じて  
子ども達の健やかな成長を応援

滋賀県の小学生を対象とした2つの剣道大会を主催しています。  
・全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会滋賀県予選会  
・びわこ少年剣道練成大会



#### プログラミング教室

子ども達の論理的思考力を  
育むために

プログラミング教育必修化に先駆け、イシダ滋賀事業所が所在する栗東市の小学生を対象に、プログラミングワークショップを定期開催しています。



#### イシダエコフォスター活動

ボランティア活動など  
身近な環境負荷の低減を実施

地域の方々に喜ばれ、地域とともに成長する企業でありたいと考えるイシダでは、滋賀事業所周辺の清掃美化などを行う「イシダエコフォスター活動」を実施しています。



#### 環境出前授業

子ども達の高い環境意識を  
育成するために

これからの社会を担っていく子どもたちに、地球環境の大切さを知ってほしいという想いから、NPOや教育委員会などのコラボレーションで環境出前授業を実施しています。



# いつの世も人々に喜ばれ、 社会のお役に立つ存在でありつづけたい。

1893	1930	1960	1970	1980	1990	2000	2010																				
1893 (明治26年) 石田衡器製作所創業	1933 (昭和8年) 石田式不変敏感自動秤の完成	1948 (昭和23年) 株式会社石田衡器製作所設立	1953 (昭和28年) 国内初の自動上皿天秤発売	1959 (昭和34年) 自動秤量機の発売	1967 (昭和42年) 石田隆一社長就任	1968 (昭和43年) 滋賀工場竣工(現 滋賀事業所)	1969 (昭和44年) 業界初の電子計算ハカリ「デジタル75」発売	1972 (昭和47年) 世界初のコンピュータスケール完成	1977 (昭和52年) 日本初のロードセル商業ハカリ開発	1984 (昭和59年) 「日本商工会議所会頭賞」を受賞	1985 (昭和60年) イシダ・ヨーロッパ設立(英国)	1987 (昭和62年) 物流システム「IDAS」を発売、物流分野に参入	1988 (昭和63年) POSシステム「i-pro21」を発売、POS市場に参入 自動計量包装付機「Wmini-EX」発売 大林ISHIDA衡器製作所を設立現イシダマシナリテック(ロシア)	1990 (平成2年) イシダ・ド・ブラジル設立(ブラジル)	1993 (平成5年) 創業100周年。社名、コーポレートシンボル変更 テクノロジカルセンター完成 オートケースパッカー「ACP-201」を発売、製函・箱詰分野に参入	1994 (平成6年) 指定製造事業者認定取得	1998 (平成10年) 国内初の「無線式電子棚札システム」発売	2000 (平成12年) 上海石田電子衡器有限公司設立(中国)	2003 (平成15年) 縦型ピロー式包装機「ASTRO」発売	2004 (平成16年) X線異物検出装置「Xシリーズ」発売	2009 (平成21年) 旭日中級章受賞(社長 石田隆一)	2010 (平成22年) 石田隆英社長就任	2011 (平成23年) 世界最小の自動計量包装付機「Dtop-UN」発売	2013 (平成25年) 加工技術センター竣工 創業120周年。ロゴマーク刷新	2015 (平成27年) 滋賀事業所新棟竣工 ダイナミック計量システム「MAS-G」発売	2017 (平成29年) 機械遺産に認定 コンピュータスケール初号機「ACW-M-1」が	2018 (平成30年) ダイナミック計量システムが全国発明表彰 「日本商工会議所会頭賞」を受賞

## 1893年創業。産業の近代化とともに

明治という新しい時代を迎え、産業・経済の近代化を支える基盤として衡器の信頼性に対する時代の要請が高まり、明治26年(1893年)、「衡器製作修履販売所石田音吉」が開業しました。当時、事業家であり、政治家(府会議員)であった二代目石田音吉が、利潤の追求よりも社会の発展・飛躍に寄与したいとの思いから、行政から依頼された衡器の製造・販売を快諾したものです。その後、大正から昭和、そして現在に至るまで製品・技術の開発を進め、時代を代表する数々の計量機器によって産業・経済を支えてきました。



創業者 石田音吉

## デジタル対応、計量システム発展

1960年代、エレクトロニクスの発展でデジタル時代が到来。イシダはそれまでのメカ式ハカリから、電子式ハカリへと研究開発をシフトし、昭和44年(1969年)、業界初の電子計算ハカリ「デジタル75」を発表しました。そして、ハカリを計量システムへと進化させることで、食品の販売を合理化しました。店頭での量り売りだけではなく、現在スーパーマーケットなどで見られる事前に計量包装付機までを行う販売を実現したのです。ハカリは重さを示す機器から、重さを売上情報に換算する経営情報センサとして進化を遂げ、経営に活用できる多様なデータ取得を可能にしました。



対面販売風景

## コンピュータスケール誕生、世界へ

昭和47年(1972年)、世界初となる独自の「組み合わせ計量」技術を使った「コンピュータスケール」が、ピーマン(高知県)の定量自動計量を実現しました。これまで不可能だった様々な重さ・形状のものを連続で大量に定量計量するシステムは、海外でも「モンスター」と称されイシダの技術は世界から注目を集めました。「コンピュータスケール」の導入は農産地から拡大し、水産地、スナック菓子、部品など多岐にわたる分野に及び、欧州、米国、中南米、アジア、オセアニア、中東、アフリカへと市場を展開。今や食品工場の定量計量に欠かせない技術となっています。



ピーマンの袋詰作業風景

## 世の適社・適者として

どのような時代になっても、社会に必要なとされる人や企業は不滅であるとイシダは考えます。「世界の人々に喜ばれ、世の中に必要とされる存在」、これが当社の目指すべき姿「世の適社・適者」です。イシダはこれまで計量技術を核に、常に新技術の開発にチャレンジし、世の中に先進的な製品をお届けしてきました。これからもイシダは、世界中のお客様の声に耳を傾け、日々変化するニーズを先取りし、質の高い製品・サポートの提供を通じて社会に貢献してまいります。



「グローバルニッチトップ企業100選」に選定